

新中国後の中国スポーツの変化と中国武術&小田

	中国	中国武術／編集	老師	履修科目
1949	新中国			
1952	中華全国体育総会の設立大会において、毛沢東は「体育運動を發展させ促進しよう」と呼びかけた。			
1956	国家体育委員会	簡化太極拳(24式)		
		32式太極劍		
	スポーツの大衆化活動をより一層促進すると同時に、競技力の向上に力を入れよう。と			
	スポーツ政策の転換を試みた。			
1966～1977	文化大革命			
	混迷期			
1972	日中国交樹立			
1981/1		四十八式太極拳訓練班	日中友好協会米澤先生	簡化太極拳(24式)
1984春			杭州武術隊王老師	四十八式太極拳
1984夏		陳式簡化太極拳36式第1版	北京体育学院劉老師	四十八式太極拳
		四十八式太極拳8月第1版		32式太極劍
1985春			杭州浙江中医学院梅老師	七星功
			〃 曾老師	長拳
1986春～		陳式太極劍(36式)2月第1版	北京中医学院	楊式太極劍(54式)
1987			北京体育学院 闕老師	陳式簡化太極拳36式
			北京体育学院 闕老師	陳式太極劍(36式)
1989		四式(陳・楊・吳・孫式)太極拳競賽套路6月第1版		
1993	市場經濟のシステムを導入			
	計画經濟を基盤にした行政統制によるスポーツ振興の道を見直し、社会主義市場			
	經濟体制に適應したスポーツ体制を整備する。			
1996/3		陳式太極拳競賽套路(56式)	北京体育学院 闕老師	陳式太極拳競賽套路(56式)
2003/8				陳式太極拳五功八法13勢
2007/1			北京体育学院 闕老師	陳式太極劍(36式)
			北京体育学院門老師	四十八式太極拳